

自己評価（前年度）

※「幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価」のチェック項目を用いて自己評価しています

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価																		
データ 分析 表	データ表																	
	内容	項目数	平均															
	「乳児保育」	15	4.67															
	「3歳未満児保育」	32	4.66															
	「3歳以上児保育」	53	4.36															
	「教育保育の配慮事項」	16	4.13															
	「健康・安全」	29	4.69															
	「子育ての支援」	18	4.17															
	「職員の資質向上」	9	4.22															
	計	172	4.45															
データグラフ <table><thead><tr><th>項目</th><th>平均</th></tr></thead><tbody><tr><td>「乳児保育」</td><td>4.67</td></tr><tr><td>「3歳未満児保育」</td><td>4.66</td></tr><tr><td>「3歳以上児保育」</td><td>4.36</td></tr><tr><td>「教育保育の配慮事項」</td><td>4.13</td></tr><tr><td>「健康・安全」</td><td>4.69</td></tr><tr><td>「子育ての支援」</td><td>4.17</td></tr><tr><td>「職員の資質向上」</td><td>4.22</td></tr></tbody></table>			項目	平均	「乳児保育」	4.67	「3歳未満児保育」	4.66	「3歳以上児保育」	4.36	「教育保育の配慮事項」	4.13	「健康・安全」	4.69	「子育ての支援」	4.17	「職員の資質向上」	4.22
項目	平均																	
「乳児保育」	4.67																	
「3歳未満児保育」	4.66																	
「3歳以上児保育」	4.36																	
「教育保育の配慮事項」	4.13																	
「健康・安全」	4.69																	
「子育ての支援」	4.17																	
「職員の資質向上」	4.22																	
総合 評価	職員同士お互いの子どもの個性や発達に配慮し子どもとの対話から深い学びに繋がるように職員同士努力を重ねてきた。その中でよりよい子どもの成長を願い保護者の方との対話を大切にする時間を作り今後も継続し信頼関係を築いていけるようにしていきたい。																	

事業計画（今年度の重点目標）

項 目	内 容
子ども・高齢者・障害者との「信任」の構築	〔安全な環境の維持〕 防災設備の維持管理及び設備・備品の管理等、子ども・高齢者・障害者にとって安全な環境を維持管理する
保護者との「信頼」の構築	〔保護者等のニーズの把握・理解〕 保護者や家族の声を聞き満足度を把握し、職員参加の下、保育・介護・障害福祉サービス改善の取り組みを推進
地域の学校との「信頼」の構築	〔学校との相互理解〕 学校行事への参加や、園（施設）行事・自己評価事業への招待等、“顔と顔の見える関係（世間話ができる関係）づくり”に努め、相互理解を図る